

平成 28 年 8 月 20 日

支部長各位

横浜市アマチュア無線非常通信協力会
会長 齋藤 文三
電波伝搬実験担当理事 山岸 純
内田 一雄
支部長会 担当理事 五木田 寛
担当理事 川畑 正司

横浜市役所局と各区役所局間の電波伝搬調査について（依頼）

日頃は横浜市アマチュア無線非常通信協力会の活動にご理解とご協力を頂き誠に有り難うございます。

さて、本年も事業計画に従って横浜市庁舎と各区役所間の確実な通信網確保を確認する目的で横浜市役所局と各区役所局間の電波伝搬調査を下記の内容で実施致します。

昨年度、新機種を導入された支部、アンテナ設置場所の変更のあった支部については伝搬状態を確認する良い機会になると思いますので是非ご参加下さいますよう重ねてお願いいたします。

お忙しいとは存じますが万障繰り合わせの上ご協力頂きたくご案内致します。

記

日 時 : 平成 28 年 11 月 19 日 (土) 13:00~14:00 頃

周波数 : 145.14MHz / 438.14MHz / 1295.14MHz

実験要領 : (1) 市役所局より各区役所局を順次呼び出します。

(2) 交信内容はRSレポートとOPのコールサイン、名前をのみとします。

(3) 438.14MHz をメインとして使用し、他の2波は順次電波で呼び出しをいたします。

(4) 電波伝搬は市役所局と交信してRSレポート交換をするほか、他の区役所局が交信しているときのワッチレポートを記録する。

市役所局 : コールサイン JR1YWC

各支部 : 割り当てコールサイン

その他 :
・ 当日、区役所職員が出勤してもらうこととなりますので、必ず、当日までに各区役所の総務課防災担当と調査の参加と区役所庁舎の立ち入りの調整を済ませてください。
・ 記録用紙に調査結果を記録し、本部まで報告してください。結果を纏めて、ご連絡いたします。
・ 実施に関するご質問などは担当理事までお問い合わせください。

以上